

(6) 結婚

助教授となった丸山のもとには多数の縁談が舞い込むようになったが、丸山はそれらをすべて断っている。そして1944(昭和19)年3月、高校時代の友人である小山忠恕の妹ゆかり(1922~2011)と結婚した(画像:丸山眞男・丸山ゆかり結婚式〈丸山彰氏提供〉)。

妻ゆかりは鉄道省技師小山^{ゆかり}馨・藍の四女で、1942(昭和17)年に東京府立第三高等女学校(東京都立駒場高等学校の前身)高等科を卒業。丸山の出征中は病に倒れた義母セイの看護にあたった。戦後は史料



の書き抜きや速記などを通じて丸山の研究を助けている。丸山の没後、東京女子大学に丸山が遺した蔵書・草稿類を寄贈するとともに多額の寄付を行い、丸山眞男文庫の基礎を築いた。